

県営飯綱地区土地改良事業計画書

(農業用道路の変更)
(区画整理)

長野県

第1章 目的	1
第2章 地域及び地積	2
第1節 地域	2
第2節 地積	2
第3章 現況	3
第1節 気象	3
1 一般気象	3
2 特殊気象	3
第2節 土地状況	4
1 地形、土壌及び侵食の程度	4
2 土地分類	5
3 土地利用の状況	5
4 土地所有の状況	6
第3節 水利状況	7
1 用水状況	7
2 排水状況	10
3 河川状況	12
第4節 道路現況	13
1 道路概況	13
2 主要道路一覧表	13
第5節 地域農業の概況	14
1 産業別就業人口	14
2 経営耕地広狭別経営体数及び主副業別経営体数	14
3 動力農機具及び主要家畜頭数	15
4 主要作物作付状況	16
5 農業の動向	17
第6節 地域環境の概況	17
第4章 一般計画	18
第1節 事業計画の要旨	18
1 要旨	18
2 事業別面積	18
第2節 営農計画及び土地利用計画	19
1 営農計画の概要	19
2 土地利用区分	19
3 作付方式	20
4 生産計画	21
第3節 用水計画	22
1 計画基準年	22
2 計画かんがい方式	22
3 計画用水系統	23

4 計画用水量	24
5 水源計画	24
第4節 排水計画	26
1 計画基準雨量	26
2 計画排水方式	26
3 計画排水系統	27
4 計画排水量	28
5 排水対策	29
第5節 道路計画	30
1 道路及び索道	30
2 路線配置図	30
第6節 農用地整備計画	31
1 区画整理	31
第5章 主要工事計画	32
第1節 用水施設	32
1 貯水池	32
2 頭首工	32
3 揚水機	32
4 用水路	32
第2節 排水施設	33
1 排水水門	33
2 排水機	33
3 排水路	33
第3節 道路及び索道	34
1 道路	34
第4節 農用地整備施設	35
1 区画整理	35
第6章 附帯工事計画	36
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	36
第8章 環境との調和への配慮	36
第9章 換地計画の概要	36
第10章 事業費の総額及び内訳	37
第11章 効用	38
第12章 関連する事業	39

第13章 現況・計画図面	40
1 現況平面図	40
2 計画平面図及び土地利用計画図	40
3 主要構造図	40
4 図面目録	40

第1章 目 的

本地区は、長野県北部上水内郡飯綱町に位置し、飯縄山から斑尾山にかけて広がる中山間地域で、水稻やりんごを中心とした営農が展開されている。これまで地区内では、各種事業を導入し農業生産基盤整備に取り組んできたものの、水田地域では傾斜がきつく長大な法面を有していること、果樹地域では農道が狭小であることから、大型機械導入及び効率的な営農の妨げとなっている。

このため、本事業により、樹園地の転換を含む区画整理（高坂工区）や農道整備（倉井工区）を実施することで耕作条件を改善し、担い手への農地集積及び農産物の高品質化を図り、農業生産性の向上に資することを目的とする。

併せて、関連事業として新規就農に向けた研修施設及び6次産業化を推進するための農産物処理加工施設を整備することにより新規就農者の安定的な確保に加え、本地域の特色を活かした農業の確立と農家の所得向上を図る。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地 域
農業用道路の変更	長野県上水内郡飯綱町
区画整理	長野県上水内郡飯綱町

第2節 地積

(令和7年7月現在) (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
農業用道路の変更	飯綱町		24.7				24.7	
	小計		24.7				24.7	
区画整理	飯綱町	13.3				2.6	15.9	その他は水路及び町道 (町道は工事対象外)
	小計	13.3				2.6	15.9	
合 計		13.3	24.7			2.6	40.6	

第3章 現況

第1節 気象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	長野観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	昭和25年～令和3年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (℃)		21.2℃	5.4℃	12.0℃	
降水量	平均 (mm)	549.6mm	381.4mm	931.0mm	
	基準年 (mm)	457.0mm	369.0mm	826.0mm	(用水計画基準年 昭和48年)
降水日数	平均 (日)	59日	75日	134日	
	基準年 (日)	53日	69日	122日	(用水計画基準年 昭和48年)
根雪期間		1月2日 ～ 2月18日48日間			統計期間 平成3年～令和2年
無霜期間		4月26日 ～ 11月1日189日間			統計期間 平成3年～令和2年
最多風向		西南西	最大風速 (風向)	25.8m/s (北西)	最多風向発生時期 3月～4月 最大風速発生年月日 大正5年9月26日

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
長野観測所	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	
観測期間																
昭和40年～令和 6 年																
最大日雨量 (mm)	132. 0	R1. 10. 12	1/24	124. 5	H16. 10. 20	1/19	114. 5	S57. 9. 12	1/13	112. 0	S58. 9. 28	1/12	110. 5	H25. 8. 23	1/11	
最大時間雨量 (mm)	57. 5	H29. 8. 11	1/64	52. 5	R2. 7. 21	1/35	52. 5	H11. 9. 4	1/8	39. 5	H24. 8. 17	1/8	39. 0	S58. 8. 8	1/7	
最大 4 時間雨量 (mm)	73. 0	R1. 10. 12	1/32	69. 0	H16. 10. 20	1/24	63. 0	S57. 9. 12	1/15	61. 6	S58. 9. 28	1/14	61. 0	H25. 8. 23	1/13	
最大連続雨量 (mm)	371	R5. 3. 27～ R6. 3. 31	1/1000	105	H10. 10. 22 ～H11. 2. 3	1/108	83	S60. 12. 18 ～S61. 3. 10	1/30	55	S51. 12. 28 ～S52. 2. 20	1/5	49	S62. 3. 25～ S62. 5. 12	1/4	
最大連続干天日数 (日)	179. 5	H18. 7	1/26	174. 0	S57. 9	1/22	172. 0	R3. 8	1/20	161. 5	H7. 7	1/14	156. 5	H28. 9	1/12	

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

[地形]

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他						受益地標高 (m)		備考
	傾斜区分	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
農業用道路 の変更	面積 (ha)								24.7				24.7	558	539	
	比率 (%)								100				100			
区画整理	面積 (ha)				13.3		13.3							753	663	
	比率 (%)				100		100									

[土壌]

(第4表-1-2)

項 目 土壌統(区)名	土壌統（区）区分一覧表								面積(ha)			備考
	土壌断面								事業名			
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性			泥炭層 黒泥層 及びグライ層	農業用道 路の変更	区画整理	計	
					表層	下層						
赤塩統	7.5YR4/3 7.5YR4/6	富む 含む	なし	含む	強粘質	粘質	粘質	なし	24.7		24.7	
坂口 0508	10YR2/2 2.5Y4/1	富む なし	あり	—	粘質	粘質	粘質	(有) 44cm		13.3	13.3	
計									24.7	13.3	38.0	

2 土地分類
該当なし

3 土地利用の状況

(令和7年7月現在) (第4表-2)

事業名	土地利用 区分 市町村名	耕地							採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	小計						
農業用道路 の変更	飯綱町				24.7			24.7					24.7	
区画整理	飯綱町	13.3						13.3				2.6	15.9	その他は 水路及び 町道
合計		13.3			24.7			38.0				2.6	40.6	

4 土地所有の状況

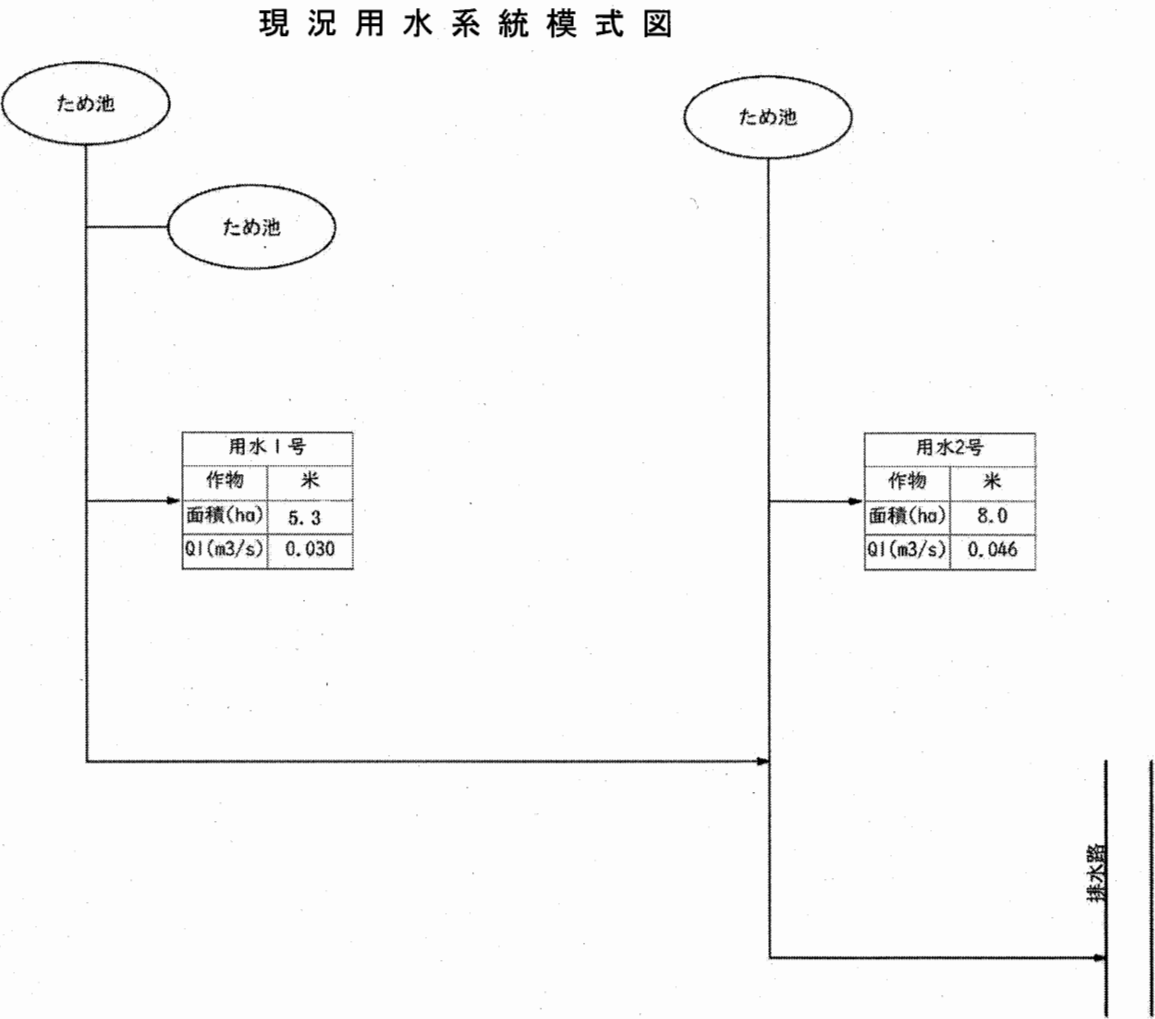
(令和7年7月現在)(第4表-3)

事業名	所有別	個人有	法人有	市町村有	計	備 考
	区分					
農業用道路の変更	面積 (ha)	24.7			24.7	
	受益者数 (人)	98			98	
	筆数 (筆)	170			170	
	権利関係	所有権				
	備考 (関係戸数)	98			98	
区画整理	面積 (ha)	13.3		2.6	15.9	
	受益者数 (人)	38		-	38	
	筆数 (筆)	89		-	89	
	権利関係	所有権		土地改良法 第5条第6項用地		
	備考 (関係戸数)	38			38	
合 計	面積 (ha)	38.0		2.6	40.6	
	受益者数 (人)	136			136	
	筆数 (筆)	259			259	
	権利関係	所有権				
	備考 (関係戸数)	136			136	

第3節 水利状況

- 1 用水状況
- 本地区高坂工区は、西ノ入池、上の矢地池、西原池から取水し、受益地へ用水を供給している。

(1) 用水系統



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		許可水利権		慣行水利権等		延べ取水量	備 考
		500ha以上		500～100ha		100ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	m³/s		
区画 整理	貯水池					3	13.3	3	13.3			3	不明	不明	
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
	計														
合計						3	13.3	3	13.3			3	不明	不明	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備 考
区画 整理	貯 水 池							
	井 堰							
	自然取入口							
	揚 水 機							
	用 水 路	用水1号 用水2号	5.3 8.0	BF300 BF300	L=465.5m L=611.6m	昭和56年度	老朽化	
	そ の 他							
	計	2	13.3					
合 計			13.3					

本地区からの排水は、地区内の排水路を流下し、一級河川八蛇川へ自然排水されている。

現況排水系統模式図



(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-3)

事業名	項目		排水面積						計		排水慣行	現況排水能力	備 考
			500ha以上		500～100ha		100ha未満						
	施設名		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	(m³/s)	(m³/s)	
区画 整理	自然	排水路					6	154.05	6	154.05	4.701	4.701	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計						6	154.05	6	154.05	4.701	4.701	
合計							6	154.05	6	154.05	4.701	4.701	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備 考
区画 整理	自然	排 水 路	排水1号 排水2号 排水3号 排水4号 排水5号 排水6号	13.3	柵渠B1200×H900 柵渠B900×H900 柵渠B1400×H900 BF-300 柵渠B900×H900 柵渠B2100×H900	L=485.7m L=307.2m L=325.5m L=339.6m L=141.5m L=84.2m	昭和56年度	老朽化	
		水 門							
	機械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		6	13.3					
	合計		6	13.3					

3 河川状況

本地区の用排水施設の主要工事に係る河川は、信濃川水系一級河川八蛇川である。

第4節 道路概況

1 道路概況

倉井工区の農道は、広域農道北信五岳道路に接続する支線農道である。本農道はすれ違いが出来ない狭い幅員であり、未舗装のため降雨により道路表面が洗掘され溝が出来てしまい走行性が悪くなるほか、作物の荷傷みによる品質低下が生じている。

2 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備 考
				全幅	有効			
1	新道釜淵線	飯綱町	628	2.0～2.9	—	砂利	要	
2	梨の木線	飯綱町	175	3.0～3.1	—	砂利	要	
3	大明神北線	飯綱町	291	2.1～2.5	—	砂利	要	
4	惣峰線	飯綱町	342	1.9～2.0	—	砂利	要	
5	大畑線	飯綱町	359	1.8～2.0	—	砂利	要	
6	牛池線	飯綱町	96	1.9～2.0	—	砂利	要	
7	川谷線	飯綱町	592	1.8～1.9	—	砂利	要	

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 採石業 砂利採取業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給水道業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業 物品賃貸業 (人)	サービス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
飯綱町	5,871	1,453	13	0	4	500	805	30	271	681	64	37	1,789	178	46	2020年 国勢調査
計	5,871	1,453	13	0	4	500	805	30	271	681	64	37	1,789	178	46	
比率 (%)	100.0	24.8	0.2	0	0.1	8.5	13.7	0.5	4.6	11.6	1.1	0.6	30.5	3.0	0.8	

2 経営耕地広狭別経営体数及び主副業別経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	経営体数 (総農家数)	経営耕地広狭別経営体数（経営体）											1経営体当たり平均農用地面積（ha）						主副業別経営体数（戸）			備考
		0.3 ha	0.3 ～	0.5 ～	1.0 ～	1.5 ～	2.0 ～	3.0 ～	5.0 ～	10.0 ～	20.0 ha	経営 耕地 なし	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	主 業	準 主 業	副 業	
		未満	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	以上											
飯綱町	819 (1,242)	22	193	288	123	77	55	18	9	5	5	24	0.77	1.94	0.33	—	1.86	—	147	115	541	2020年 農林業センサス
計	819 (1,242)	22	193	288	123	77	55	18	9	5	5	24	0.77	1.94	0.33	—	1.86	—	147	115	541	
比率 (%)	100.0	2.7	23.6	35.2	15.0	9.4	6.7	2.2	1.1	0.6	0.6	2.9	—	—	—	—	—	—	147	115	541	

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具						主要家畜						備 考
	乗用型トラクター		動力田植え機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		ブロイラー		
	数 量 (台)	経営体数 (経営体)	数 量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (台)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	
飯綱町	778	681	544	526	247	235	135	4	213	6	X	2	2015、2020農林業センサス 「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。 所有経営体数割合は田のある経営体数に対する割合
計	778	681	544	526	247	235	135	4	213	6	X	2	
100経営体 当たり数量 (台、頭)	103		114		105		3,375		3,550		—		
所有経営体数 割合 (%)	64		91		29		—		—		—		

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		飯綱町				計	平 均	作付率 (%)	備考
耕地面積 (ha)		1,730				1,730			
本地面積 (ha)		1,545				1,545			
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積当り 収 量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当り 収 量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当り 収 量 (kg/10a)		
田	水稻	377	592			377		41.5	2020年農林業 センサス 作付け面積 は、経営耕地 面積(1,065ha) の内販売目的 で作付け(栽培) した作物 の類別作付 (栽培)面積 である。 「X」は秘密 保護上統計数 値を公表しな いもの。
	雑穀	57				57		6.3	
	その他	X				X			
	小計	X				377			
畑	いも類	X				X			
	豆類	20				20		2.2	
	野菜類	24				24		2.5	
	小計	X				X			
樹園地	果樹類(露地)	410				410		45.1	
	果樹類(施設)	X				X			
	花き類・花木	1				1		0.1	
	小計	X				X			
計		909				909		100	
市町村別延べ 作付け率 (%)		88.6				88.6			

5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家						土地（経営耕地）			主要作物（生産額）			動力農機具						その他	地域 指定等	備考
		B	A	経営耕地 規模	B	A		B	A	作物名	B	A	農機具名	B	A						
変化の状況 （C年を100とする指数）	総農家数	90	79	0～1.0	85	71	耕地	94	88	果実	112	144	トラクター	84	—				過疎	A:2020年 （農林業センサス） B:2015年 （農林業センサス） C:2010年 （農林業センサス）	
	主業農家数	93	72	1.0～3.0	93	67	田	94	92	米	83	79	動力田植機	83	—						
	準主業農家数	71	42	3.0～10.0	102	89	畑	87	73	野菜	95	110	コンバイン	87	—						
	副業的農家数	92	89	10.0～20.0	142	168	樹園地	97	89	その他	200	217									
	農業就業人口	48	64	20,0～	106	522															
変化の理由	農業従事者の高齢化・後継者不足のため、減少している。			高齢農家のリタイア等に伴い農地の集積が進み経営耕地規模面積が拡大している。			高齢農家のリタイア等に伴い経営耕地面積が減少している。			水田の作付け面積の減少により米の生産額が減少、単価の上昇等により果実の生産額が増加している。			高齢農家のリタイアや担い手農家への農作業委託等が進んだため、動力農器具の台数が減少している。								

第6節 地域環境の概況

飯綱町は、妙高戸隠連山国立公園に隣接する恵まれた自然環境にあり、良好な自然景観と特色ある地勢が形成されており、北信五岳を望む水田地帯や果樹地帯の農村景観は農業生産の継続により保全されている。受益地は、飯綱町田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」に位置付けられており、レッドデータブック等に掲載されている希少種は確認されていない。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

高坂工区では、老朽化した用排水路の水管理や草刈りなどの維持管理労力、排水不良による生産性の低下、耕作放棄地の増加が課題となっている。このため用排水路のパイプ化や畦畔の緩傾斜化による維持管理の低減、暗渠排水による排水性の向上を図る。また水田の畑地化による高収益作物の導入により所得の向上を図る。

倉井工区では、農道幅員が狭く、未舗装のため降雨により路面が洗堀され、走行性が悪くなるほか、荷傷みによる品質低下が課題となっている。このため、農道整備を行うことで、営農経費の削減及び農産物の高品質化を図る。

併せて、関連事業として新規就農に向けた研修施設及び6次産業化を推進するための農産物処理加工施設を整備することにより新規就農者の安定的な確保に加え、本地域の特色を生かした農業の確立と農家の所得向上を図る。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	区画整理					農業用道路の変更					計	備 考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)		
農道整備	—	—	—	—					24.7	24.7	24.7	
区画整理	8.1	—	—	5.2	13.3	—	—	—	—	—	13.3	
計	8.1			5.2	13.3				24.7	24.7	38.0	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

本地区の営農計画は、水稻を中心とした土地利用型農業と、特産のりんごを主体とした果樹農業を指向する。

営農改善の方向として、高坂工区では、水田の一部を樹園地に転換しりんご栽培の導入による収益性の向上を図るとともに、ラジコン草刈機の導入のための畦畔法面の緩傾斜化や、用排水施設の地中化により水田農業の省力化を図る。また、倉井工区では、樹園地内の狭小な未舗装道路を拡幅・舗装することで、営農機械の大型化による営農経費節減やりんごの荷傷み防止による品質向上を図る。さらに、町内に農産物処理加工施設及び販売施設を整備し、6次産業化による農産物の付加価値向上と販売促進を図り、農業所得を向上させる。

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用 区分 区分	耕 地							採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	小計						
農業用 道路の 変更	現況	—	—	—	24.7	—	—	24.7	—	—	—	—	24.7	
	計画	—	—	—	24.7	—	—	24.7	—	—	—	—	24.7	
区画 整理	現況	13.3	—	—	0	—	—	13.3	—	—	—	2.6	15.9	その他は水路及び町道 (町道は工事対象外)
	計画	8.1	—	—	5.2	—	—	13.3	—	—	—	2.6	15.9	
計	現況	13.3	—	—	24.7	—	—	38.0	—	—	—	2.6	40.6	
	計画	8.1	—	—	29.9	—	—	38.0	—	—	—	2.6	40.6	

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営 類型	土地 利用 区分	1年目												2年目												3年目												備 考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
農業用道路の変更	現況	果樹	樹園地	←──																																				

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	土地 利用 区分	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備 考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積 当たり収量 増 加	
農業用 道路の 変更	樹園地	りんご	22.8	22.8		100	100	2,020	2,020	-	461	461	-	-	-	
	計		22.8	22.8		100	100									
区画 整理	水田	水稻	11.3	6.2	△5.1	100	100	592	592	-	66.9	36.7	△30.2	△30.2		
								592	604	12	36.7	37.4			0.7	
								592	610	18	36.7	37.8			1.1	
	樹園地	りんご (新わい化)	-	3.0	3.0	100	100	-	5,000	-	-	150	150	150	-	
		りんご (加工用)	-	1.8	1.8	100	100	-	2,960	-	-	53.3	53.3	53.3	-	
	計		11.3	11.0	△0.3	100	100									
合計			34.1	33.8	△0.3	100	100									

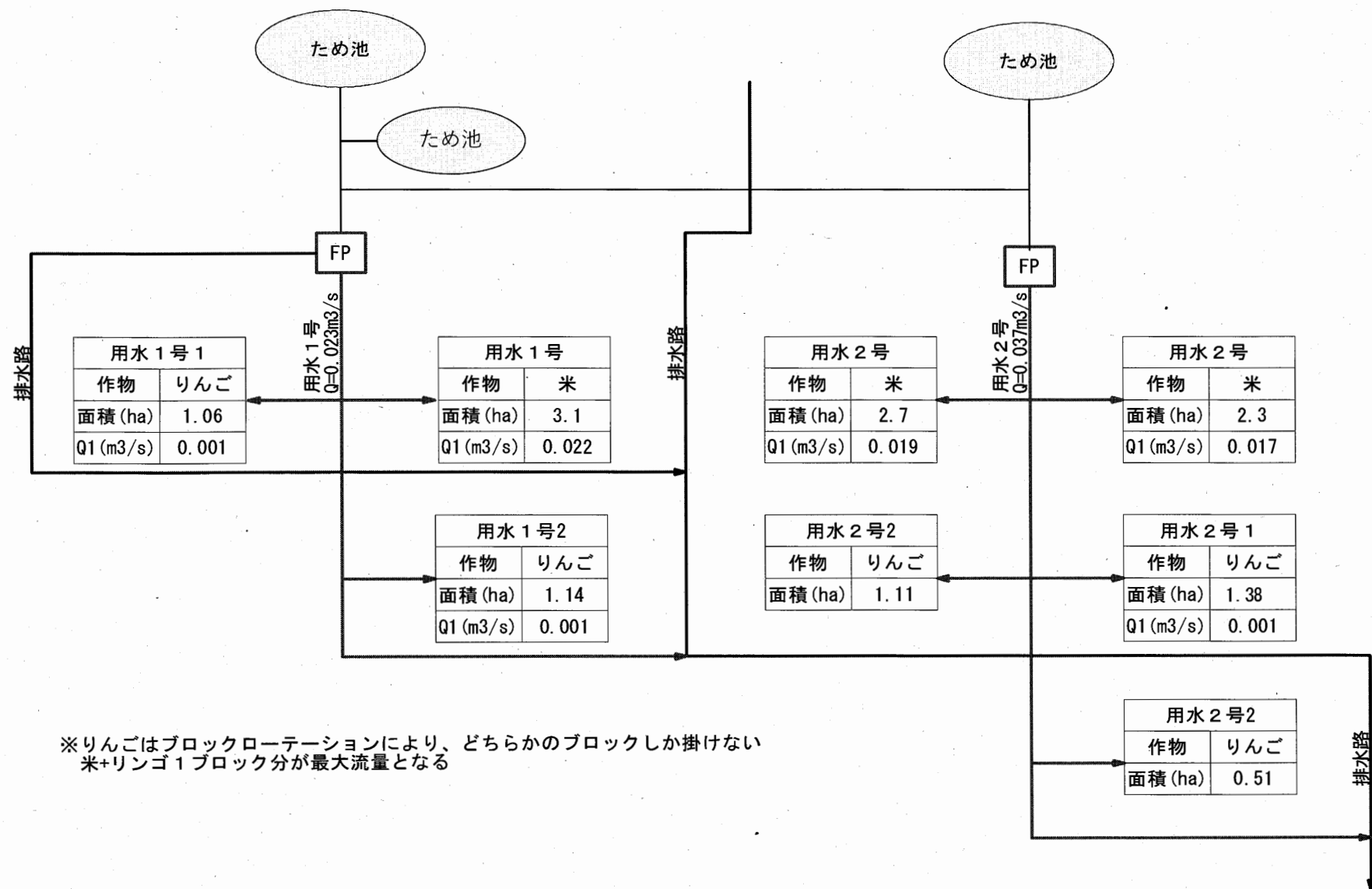
第3節 用水計画

1 計画基準年
昭和48年

2 計画かんがい方式

地目	作物名	かんがい方式	かんがい期間
水田	水稻	湛水かんがい	5月～9月
畑	果樹	点滴かんがい	5月～9月

計画用水系統模式図



4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費 水量 (m³/s)	損失率 (%)	粗用水量		備 考
		事業名			普通期	代かき期	面積 (ha)	一日 当たり 計画 平均 かん 水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	一日 当たり 計画 平均 かん 水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	計画 平均 単位 用水量 (mm/日)	面積 (ha)			平均	最大	
		区画 整理		計																
高坂工区 用水 1 号	農業 用水	5.3		5.3	10	120	3.1				5	1	2.2			—	5	0.023	0.023	
高坂工区 用水 2 号		8.0		8.0	10	120	5.0				5	1	3.0			—	5	0.037	0.037	
計		13.3		13.3			8.1						5.2							

5 水源計画

(1) 水利用計画

該当なし

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

該当なし

(イ) 井堰及び自然取入口

該当なし

(ウ) 揚水機

該当なし

(エ) 用水路

(第10表-2)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m³/s)	延 長 (m)	構 造	備 考
	事業名						
	区画整理		計				
用水 1 号	5.3		5.3	0.023	465.5	パイプライン	
用水 2 号	8.0		8.0	0.037	611.6	パイプライン	
計	13.3		13.3		1077.1		

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

日雨量 (r24)	96.89mm (1/10確率時間雨量)	35.96mm (1/1確率雨量)
4時間雨量 (r4)	54.62mm (1/10確率時間雨量)	20.17mm (1/1確率雨量)
1時間雨量 (r1)	39.85mm (1/10確率時間雨量)	14.03mm (1/1確率雨量)

2 計画排水方式

自然排水

4 計画排水量

(第11表-1)

項目 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (km ²)	基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位 流出量 (m ³ /s/km ²)	基底流出量 (m ³ /s/km ²)	全排水量 (m ³ /s)		単位排水量 (m ³ /s/km ²)	備 考
	事業名							自然排水	機械排水		
	区画整理		計								
排水 1 号	2. 33		2. 33	0. 5874	96. 89			1. 579		2. 686	
排水 2 号	6. 52		6. 52	0. 3997	96. 89			1. 208		3. 022	
排水 3 号	10. 88		10. 88	1. 0335	96. 89			2. 959		2. 863	
排水 4 号	2. 93		2. 93	0. 0610	96. 89			0. 271		4. 443	
排水 5 号	3. 08		3. 08	0. 4874	96. 89			1. 717		3. 523	
排水 6 号	14. 56		14. 56	1. 5405	96. 89			4. 721		3. 065	
計	14. 56		14. 56	1. 5405				4. 721		3. 065	

5 排水対策

(1) 排水水門
該当なし

(2) 排水機
該当なし

(3) 排水路

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備 考
		事業名						名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
		区画 整理		計							
排水 1 号	0.5874	2.33		2.33	1.579	485.7	コンクリート 柵渠、暗渠				
排水 2 号	0.3997	6.52		6.52	1.208	307.2	暗渠				
排水 3 号	1.0335	10.88		10.88	2.959	325.5	コンクリート 柵渠				
排水 4 号	0.0610	2.93		2.93	0.271	339.6	コンクリート U字溝				
排水 5 号	0.4874	3.08		3.08	1.717	141.5	コンクリート 柵渠				
排水 6 号	1.5405	14.56		14.56	4.721	84.2	コンクリート 柵渠				
計	1.5405	14.56		14.56		1,683.7					

第5節 道路計画

1 道路及び索道

(1) 道路

(第12表)

路線名	項目	幅(有効)×延長 (m) (m)	構 造	既設道路との関係	備 考
新道釜淵線		3.5×628	アスファルト舗装		
梨の木線		3.5×175	アスファルト舗装		
大明神北線		3.5×291	アスファルト舗装		
惣峰線		3.5×342	アスファルト舗装		
大畑線		3.5×359	アスファルト舗装		
牛池線		3.5×96	アスファルト舗装		
川谷線		3.5×592	アスファルト舗装		

(2) 索道

該当なし

2 路線配置図

別添計画平面図(農業用道路の変更)参照

第6節 農用地整備計画

1 区画整理

(1) 区画の形状

(第13表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田面差 (m)	備 考
20×10	0.2	13.3	100	-	緩傾斜 8.1ha 畑地化 5.2ha

(2) 表土扱い

(第13表-2)

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土 量 (m3)	備 考
5.2	畑地化のため	40cm	20,662	畑地化 5.2ha

(3) 末端道水路配置図

別添計画平面図（区画整理）参照

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

- 1 貯水池
該当なし
- 2 頭首工
該当なし
- 3 揚水機
該当なし
- 4 用水路

(第14表)

水路名	項目	かんがい面積 (ha)		通水量 (m³/s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備 考
	事業名				開きよ	トンネル その他	計				
	区画 整理		計								
用水 1 号	5.3		5.3	0.023		465.5	465.5	パイプライン	1/16	VP φ 150	
用水 2 号	8.0		8.0	0.037		611.6	611.6	パイプライン	1/12.3	VP φ 150	
計	13.3		13.3			1,077.1	1,077.1				

第2節 排水施設

1 排水水門
該当なし

2 排水機
該当なし

3 排水路

(第15表)

(第15表)

水路名	項目	かんがい面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備 考
		事業名				開きよ	トンネル その他	計				
		区画 整理		計								
排水 1 号	2.33		2.33	1.579	392.6	93.1	485.7	コンクリート柵 渠、暗渠	1/34、1/51	柵渠1100×900 高密度ポリエチレ ン管φ900		
排水 2 号	6.52		6.52	1.208		307.2	307.2	暗渠	1/43	高密度ポリエチレ ン管φ900		
排水 3 号	10.88		10.88	2.959	325.5		325.5	コンクリート柵 渠	1/63	柵渠1400×900		
排水 4 号	2.93		2.93	0.271	339.6		339.6	コンクリート	1/35	U - 450		
排水 5 号	3.08		3.08	1.717	141.5		141.5	コンクリート柵 渠	1/75	柵渠900×900		
排水 6 号	14.56		14.56	4.721	84.2		84.2	コンクリート柵 渠	1/100	柵渠2000×1000		
計	14.56		14.56	4.721	1,283.4	400.3	1,683.7					

第3節 道路及び索道

1 道路

(1) 道路の総括表

(第16表)

路線名	項目 幅(有効)×延長 (m) (m)	構 造	附帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備 考
			名称	構造	数量(か所)				
新道釜淵線	3.5×628	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	4	11.2	69	—	
梨の木線	3.5×175	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	1	5.7	147	—	
大明神北線	3.5×291	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	2	6.9	72	—	
惣峰線	3.5×342	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	3	9.3	30	—	
大畑線	3.5×359	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	2	2.9	98	—	
牛池線	3.5×96	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	1	4.2	96	—	
川谷線	3.5×592	アスファルト舗装	現場打浸透柵	コンクリート	3	3.6	112	—	

(2) 道路主要構造物

該当なし

第4節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理

(第17表)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備 考
		標準区画	土量 (m3)	面積 (ha)	土量 (m3)	
高坂	13.3	20a	28,927	5.2	20,662	水稻、りんご

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手 令 和 7 年度

完 了 令 和 12 年度

第8章 環境との調和への配慮

事業の実施に当たっては、現在の環境を維持・保全していくことを基本とし、生物の生息環境や田園地帯の農村景観について適切な保全対策を講じる。

受益地は、飯綱町田園環境整備マスタープランにおいて「環境配慮区域」に位置付けられており、工事においては、現場で使用する工事用重機及びダンプトラックは排出ガス対策型を使用し、砂ホコリ等は散水するなど対策を講じて地域環境との調和に配慮する。

第9章 換地計画の概要

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第18表)

区分 \ 事業名		農業用道路の変更 (千円)	区画整理 (千円)	(千円)	計 (千円)	備 考
主要工事		339,400	477,600		817,000	令和6年度単価
附帯工事						
計		339,400	477,600		817,000	
関連事業 (参考)	生産・販売・交流・農 泊等整備事業				730,000	令和6年度単価

第11章 効用

(第19表)

事業名	項目 区分	年総効果（便益）額 （千円）	現況年総農業所得額 （千円）	年総増加農業所得額 （千円）	備 考
農業用道路の変更	食料の安定供給の確保に関する効果	22,800		4,700	品質向上効果、維持管理費節減効果、営農に係る 走行経費節減効果
	農業の持続的発展に関する効果				
	農村の振興に関する効果				
	多面的機能の発揮に関する効果				
	その他の効果				
	計	22,800		4,700	令和6年度単価
区画整理	食料の安定供給の確保に関する効果	33,000		25,600	作物生産効果、営農経費節減効果、維持管理費節 減効果、国産農産物安定供給効果
	農業の持続的発展に関する効果	16,100			耕作放棄防止効果、農業労働環境改善効果
	農村の振興に関する効果				
	多面的機能の発揮に関する効果				
	その他の効果				
	計	49,100		25,600	令和6年度単価
合計	食料の安定供給の確保に関する効果	55,800		30,300	
	農業の持続的発展に関する効果	16,100			
	農村の振興に関する効果				
	多面的機能の発揮に関する効果				
	その他の効果				
	計	71,881		30,300	令和6年度単価

総費用 788,212千円
 総便益額 1,234,742千円
 総費用総便益比 1.56

第12章 関連する事業

(第20表)

区 分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
農村振興環境整備	生産・販売・交流・農泊等整備事業	長野県	-	活性化施設 1 箇所 農産物処理加工施設 1 箇所

第13章 現況・計画図面

1 現況平面図

添付図参照

2 計画平面図（全体、農業用道路の変更、区画整理）及び土地利用計画図

添付図参照

3 主要構造図（農業用道路の変更、区画整理）

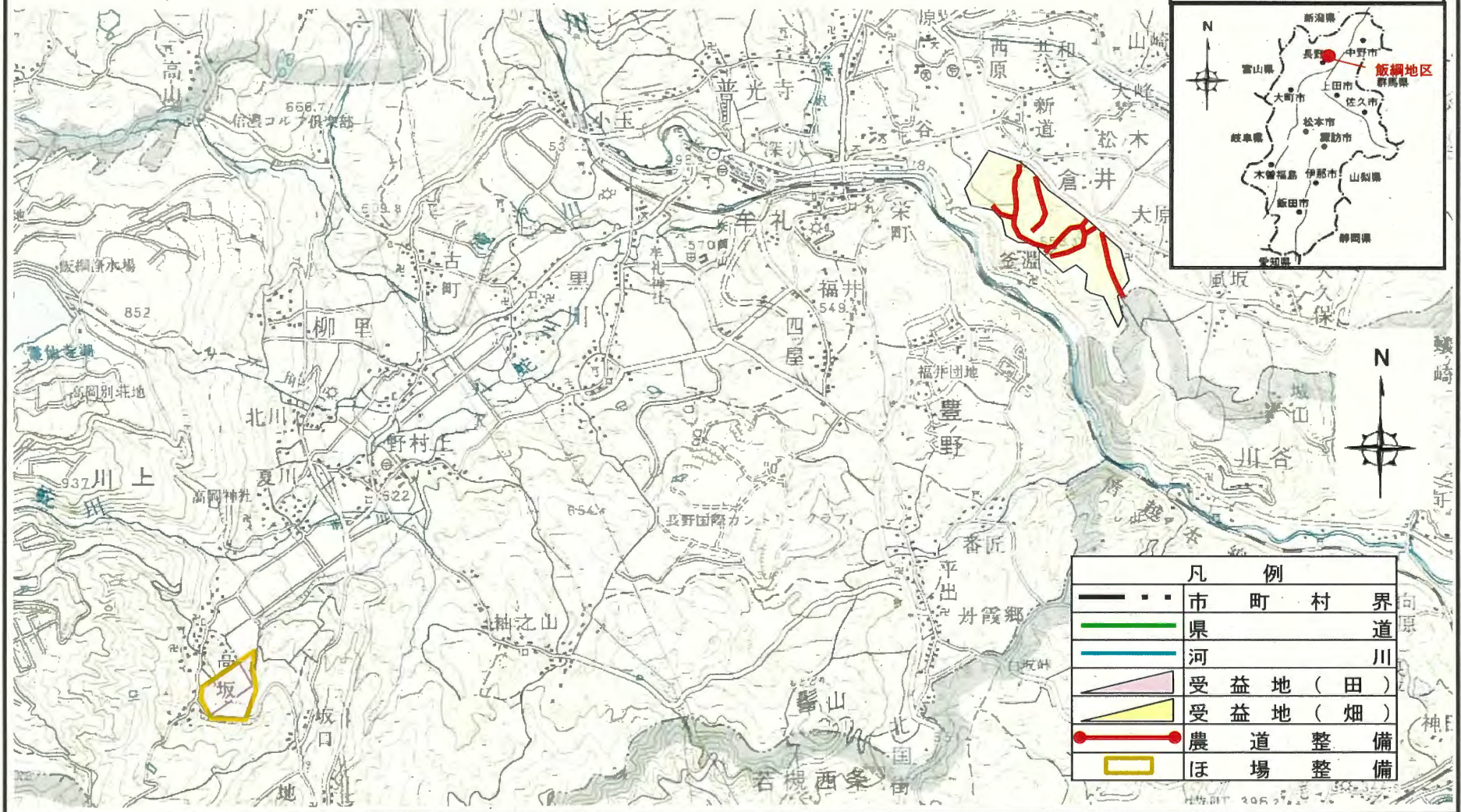
別図参照

4 図面目録

図面名称	枚数	備考
現況平面図	1	
計画平面図	3	
土地利用計画図	1	
主要構造図	3	

現況平面図

県内位置図



凡 例	
— · —	市 町 村 界
—	県 界
—	河 川
△	受益地 (田)
▽	受益地 (畑)
● — ●	農道整備
□	ほ場整備

地籍調査 昭和25年

計画平面図

●農業生産基盤整備事業

番号	箇所	事業量	受益面積	事業内容
①	新道釜淵線	628m	5.7ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)、練積ブロック1:0.3
②	梨の木線	175m	1.3ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)、練積ブロック1:0.3
③	大明神北線	291m	3.7ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)
④	惣峰線	342m	3.9ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)、練積ブロック1:0.3
⑤	大畑線	359m	3.5ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)
⑥	牛池線	96m	1.0ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)
⑦	川谷線	592m	5.6ha	アスファルト舗装B=3.5(2.5)m 側溝(スノガッター)
計		2,483m	24.7ha	

ほ場整備事業

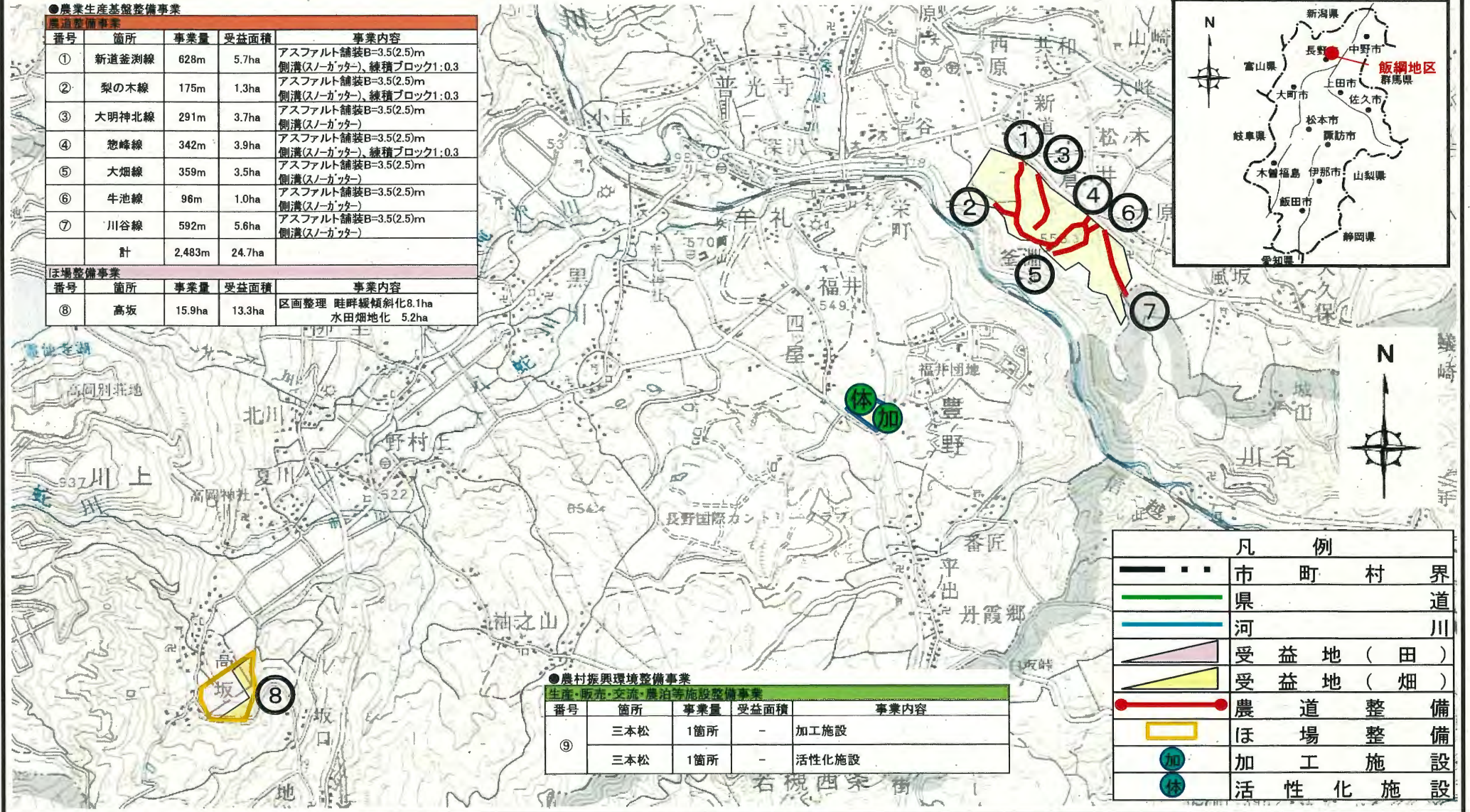
番号	箇所	事業量	受益面積	事業内容
⑧	高坂	15.9ha	13.3ha	区画整理 畦畔緩傾斜化8.1ha 水田畑地化 5.2ha

●農村振興環境整備事業

生産・販売・交流・農泊等施設整備事業

番号	箇所	事業量	受益面積	事業内容
⑨	三本松	1箇所	-	加工施設
	三本松	1箇所	-	活性化施設

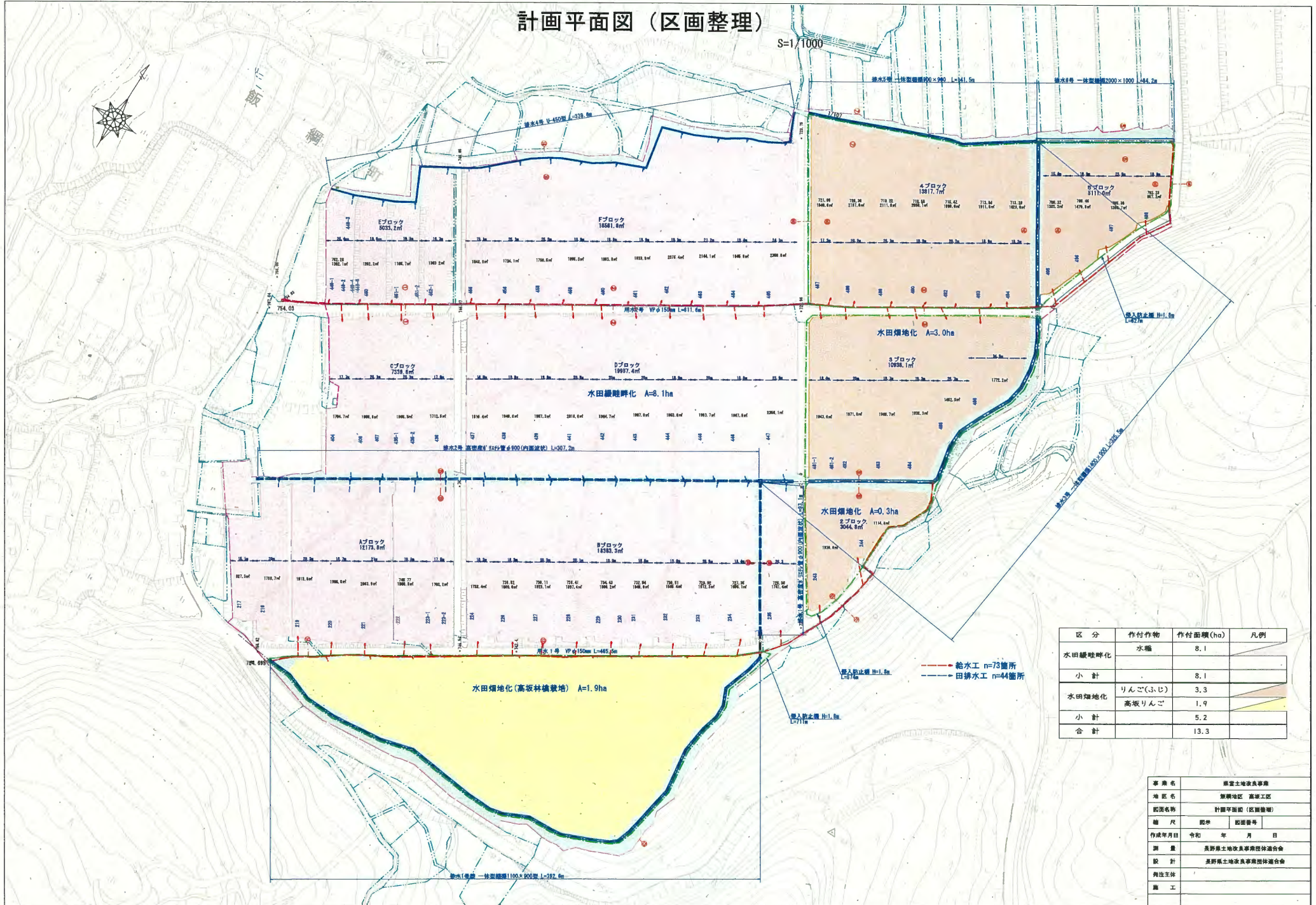
県内位置図



凡 例	
—	市 町 村 界
—	県 道
—	河 川
△	受 益 地 (田)
△	受 益 地 (畑)
—●—	農 道 整 備
□	ほ 場 整 備
●	加 工 施 設
●	活 性 化 施 設

計画平面図（区画整理）

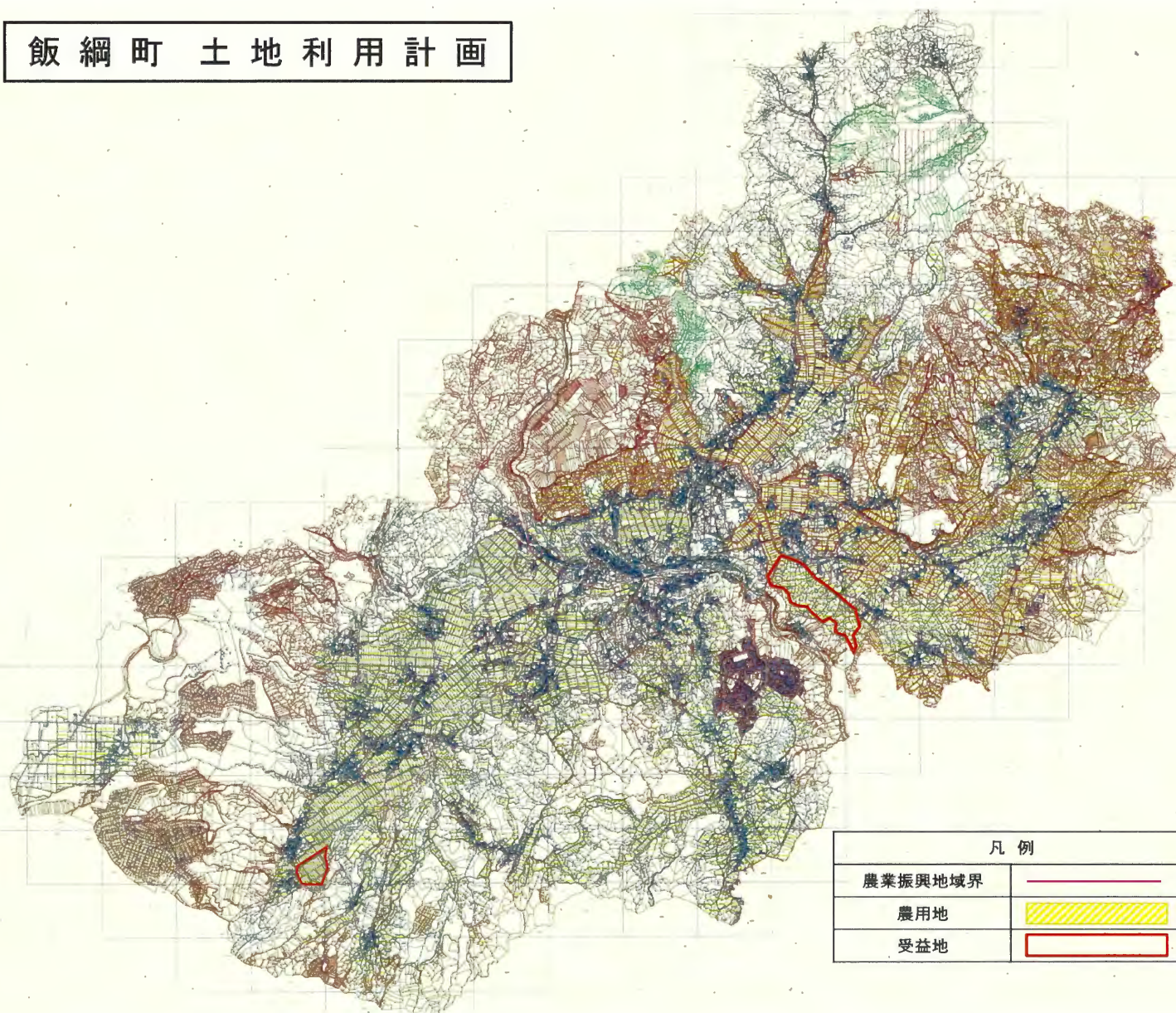
S=1/1000



区分	作付作物	作付面積(ha)	凡例
水田畑地化	水稲	8.1	
小計		8.1	
水田畑地化	りんご(ふじ)	3.3	
	高坂りんご	1.9	
小計		5.2	
合計		13.3	

事業名	高坂土地改良事業
地区名	高坂地区 高坂工区
計画名称	計画平面図（区画整理）
縮尺	図外 図面番号
作成年月日	令和 年 月 日
測量	長野県土地改良事業関係団体連合会
設計	長野県土地改良事業関係団体連合会
施工	

飯綱町 土地利用計画



凡 例	
農業振興地域界	
農用地	
受益地	

主要構造図（農業用道路の変更）

計画横断断面図

新道釜淵線

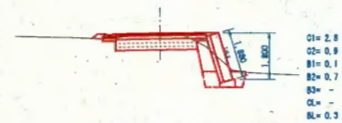
標準区間 0.0~156.0
221.0~319.0
350.0~388.0
414.0~627.8



319.0~350.0

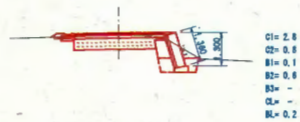


擁壁区間 156.0~221.0右
388.0~414.0左



梨の木線

擁壁区間 0.0~146.5右
146.5~175.0...新道釜淵線標準区間参照

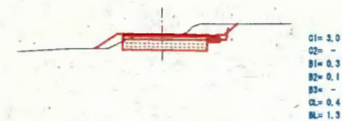


大明神北線

標準区間 0.0~244.0



244.0~291.0



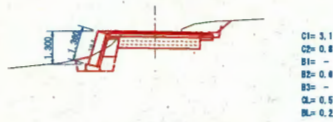
S=1:100

惣峰線

標準区間 0.0~58.0
139.0~270.0
300.0~342.3

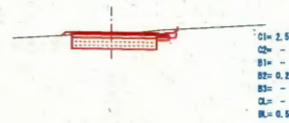


擁壁区間 58.0~139.0
270.0~300.0



大畑線

標準区間 0.0~359.0



牛池線

標準区間 0.0~96.0



川谷線

標準区間 0.0~68.0
180.0~400.0
540.0~591.5

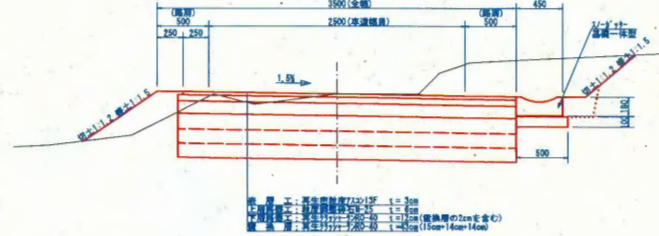


68.0~180.0

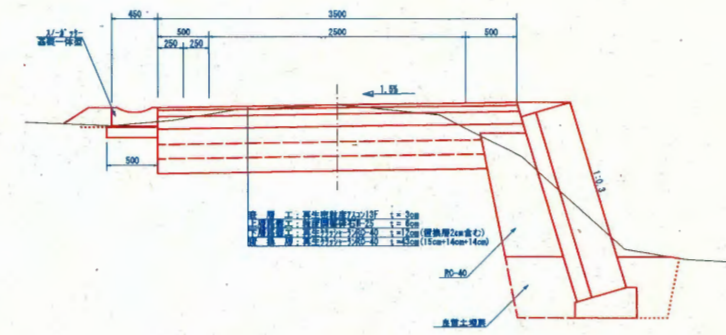


標準断面図

標準施工区間 S=1:25

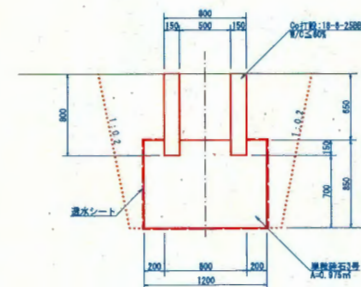
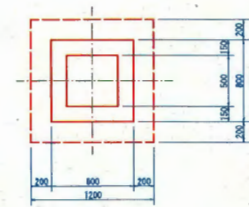


練積ブロック施工区間



現場打浸透柵構造図

S=1:25



事業名	農業用地改良事業
地区名	農業地区 倉井工区
計画名称	主要構造図（農業用道路の変更）
縮尺	図面番号
作成年月日	平成 年 月 日
測量	長野県土地改良事業団体連合会
設計	長野県土地改良事業団体連合会
施工	

主要構造図 (区画整理 1/2)

標準横断面図

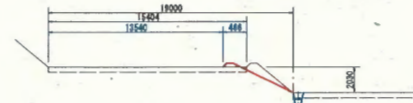
S=1:200

水田畑地化

水田緩畦畔化

Aブロック

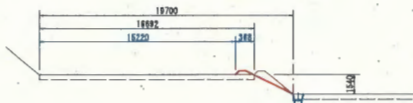
平均長辺=80.6m
農地数=7枚



C=1.9 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.5 (切土線)
B2= (農 田)

Bブロック

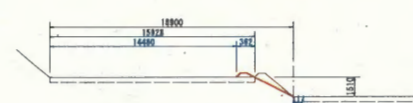
平均長辺=83.5m
農地数=10枚



C=1.2 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.4 (切土線)
B2= (農 田)

Cブロック

平均長辺=86.6m
農地数=4枚



C=1.2 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.4 (切土線)
B2= (農 田)

Dブロック

平均長辺=88.6m
農地数=10枚



C=1.5 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.0 (切土線)
B2= (農 田)

Eブロック

平均長辺=66.3m
農地数=4枚



C=1.8 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.1 (切土線)
B2= (農 田)

Fブロック

平均長辺=81.4m
農地数=10枚



C=1.7 (農 田)
C1= (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.2 (切土線)
B2= (農 田)

1ブロック

平均長辺=84.4m
農地数=11枚



C=4.0 (農 田)
C1=4.9 (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.7 (切土線)
B2= (農 田)

2ブロック

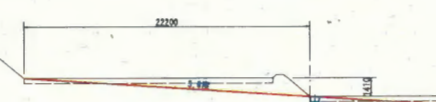
平均長辺=44.7m
農地数=2枚



C=22.9 (農 田)
C1=12.4 (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2= (切土線)
B2= (農 田)

3ブロック

平均長辺=103.7m
農地数=7枚



C=4.2 (農 田)
C1=7.7 (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2= (切土線)
B2= (農 田)

4ブロック

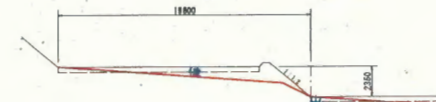
平均長辺=67.6m
農地数=4枚



C=4.9 (農 田)
C1=4.5 (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.5 (切土線)
B2= (農 田)

5ブロック

平均長辺=85.1m
農地数=11枚

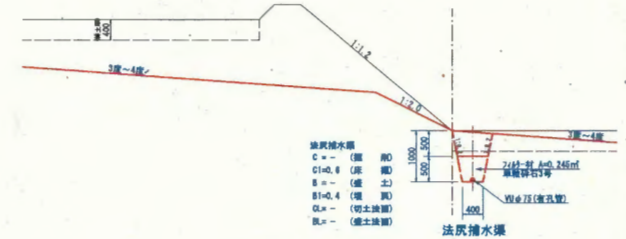


C=4.7 (農 田)
C1=4.2 (農 田)
B= (農 田)
B1= (農 田)
C2=4.4 (切土線)
B2= (農 田)

標準断面図 1

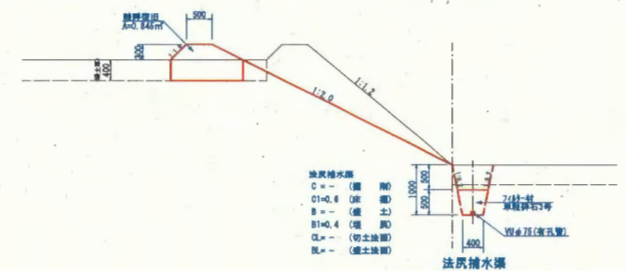
S=1:50

水田畑地化



排水溝
C= (農 田)
C1=0.8 (農 田)
B= (農 田)
B1=0.4 (農 田)
C2= (切土線)
B2= (農 田)

水田緩畦畔化

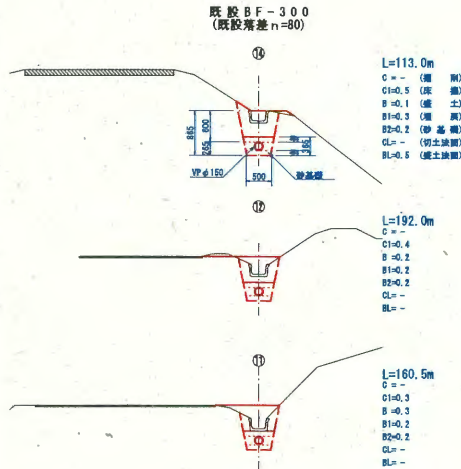


排水溝
C= (農 田)
C1=0.8 (農 田)
B= (農 田)
B1=0.4 (農 田)
C2= (切土線)
B2= (農 田)

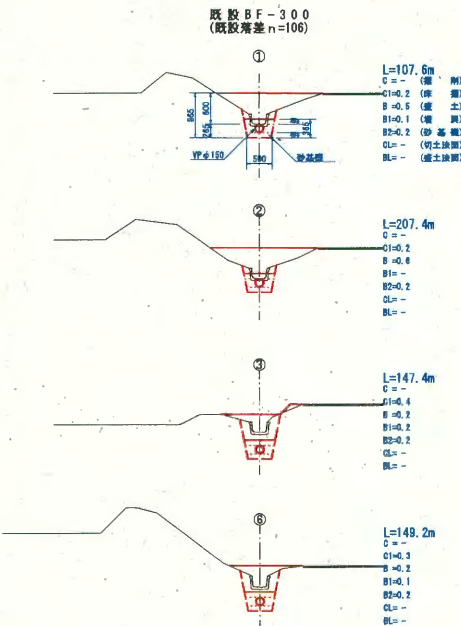
事業名	新設土地改良事業
地区名	新設地区 農業工区
計画名称	主要構造図 (区画整理 1/2)
縮尺	図面
作成年月日	令和 年 月 日
測量	長野県土地改良事業推進委員会
設計	長野県土地改良事業推進委員会
補注主体	
施工	

主要構造図 (区画整理 2/2)

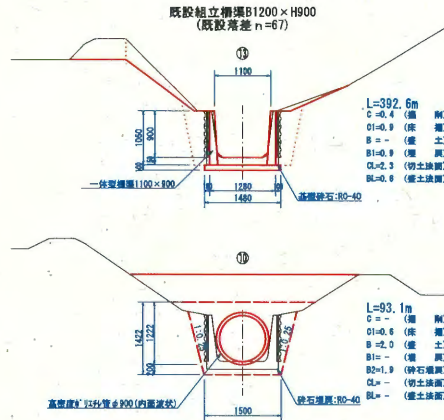
用水 1 号



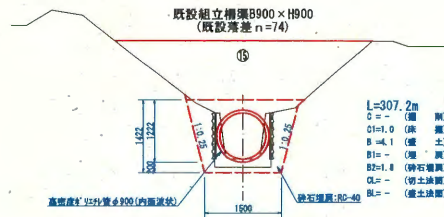
用水 2 号



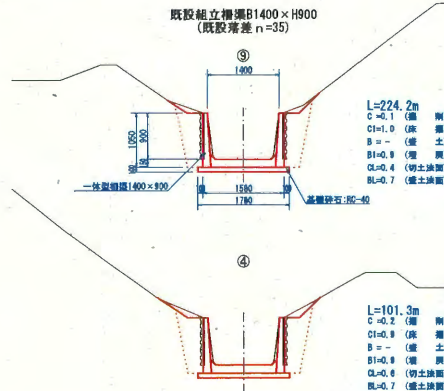
排水 1 号



排水 2 号



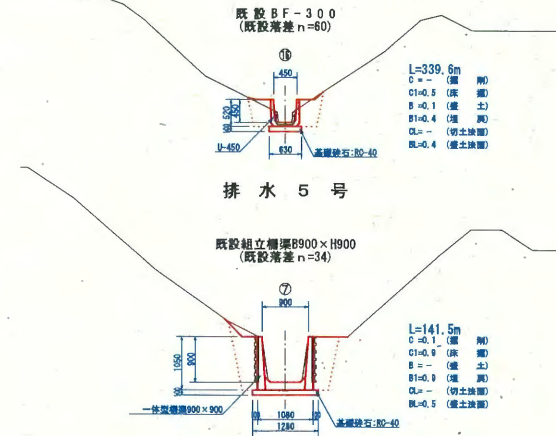
排水 3 号



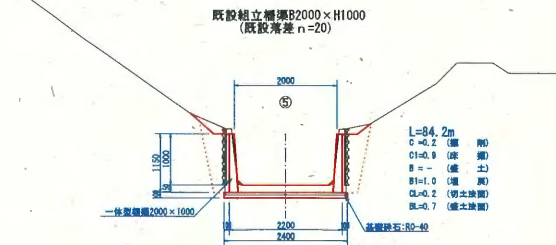
排水 4 号

標準断面図 2

S=1:50



排水 6 号



事業名	県営土地改良事業
地区名	新築地区 高田工区
断面名称	主要構造図 (区画整理 2/2)
縮尺	縦断 1/500 断面 1/20
作成年月日	令和 年 月 日
調査	長野県土地改良事業団調査会
設計	長野県土地改良事業団設計会
施工	